

**第15回おの100挑戦隊**  
**アンケート集計**  
**《事業報告会》**



**主催：NPOおのみち寺子屋**

“第15回おのの100挑戦隊”で実施しましたアンケートの集計をご報告いたします。  
今後の教育等にお役立ていただければ幸いです。  
尚、アンケートは次の機会に実施したものです。

《事業報告会》

日時：平成29年9月3日（日）13時～16時

場所：しまなみ交流館

アンケート方法：参加小学生の保護者を対象に事業報告会終了時、質問紙により回答（記名式）

※今回の報告書はお名前を割愛しています。

NPOおのみち寺子屋

【質問紙内容】

《事業報告会》

（当てはまるもの全てに○をつけてください。）

1. 今回の事業をどこでお知りになりましたか？  
①学校からの案内 ②知人からの紹介 ③マスコミ ④その他
2. 今回の事業に最初、興味を持たれたのはどなたですか？  
①子ども本人 ②保護者 ③その他
3. 子どもさんは今回の事業により変化されましたか？  
①かなり変わった ②多少変わった ③あまり変わらなかった
4. 子どもさんと5日間離れていたかでしたか？  
①不安だった ②少し不安だった ③何ともなかった
5. 事業が終って、ご家庭での子どもとの接し方は変わりましたか？  
①かなり変わった ②少し変わった ③ほとんど変わっていない
6. また、このような事業があれば、子どもさんを参加させますか？  
①参加を勧める ②子どもに任せる ③参加させたくない ④分からぬ
7. 今後の”おの100”の開催に際して、出来る範囲での協力をしてみたいと思われますか？  
①協力してみたい ②今のところ難しい ③分からぬ
8. 子どもさんは、おの100について学校の先生から声掛けられたことがあるようですか？  
①参加を勧められた ②出発前に激励を受けた ③完歩後に祝福を受けた ④無い ⑤分からぬ ⑥その他
9. 日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。
10. ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。
11. その他、何かございましたらお書きください。

※設問8に関して、

参加小学生の在籍校（校長先生）宛に、

7月上旬に激励のお願い、また、8月中旬にゴールの報告及び声掛けのお願いについて、

参加小学生名簿を同封して郵送しています。











（ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。）
親の意見を押しつけがちなのですが、娘の意見も尊重し、娘の頑張れる力を、少し助言しつつ、見守って行けたらなど思います。
"手をなくべく出さない" "口を出さない" を気をつけようになりました。子どもを信じてやらないければ。
おの100をのりこえたから、何でもできるでしょう！！ということ前提で接するようになつたので、少し客観的にみれるようになつたかなど思っています。
見守る姿勢でいようと、あまり口をださないようにしています。
今回は特にない。
100km歩くのに不安があつたけれど、無事完歩したので、すごく見直したというか、こんなに頑張れる子なんだ！という気持ちになつたので、(何が？と聞かれるに困るけど)確実に向かは変わっていると思います。
去年は、私の接し方がやさしくなかった（ねぎらいの心が足りない）と言われたので、今年は、やさしく接する様に心がけました。
「やる」と自分で決めた事はやるだらうーと見守るようになつた。手を出すのは最後の最後。
本人の気持ちを受けとめるように心がけている。
自分の事は自分で、本人に任せようになった。





設問11 (その他、何かございましたらお書きください。)
おの100から帰ってきてすぐは、お茶が飲めるこどや、布団で寝ることに喜びを感じていました。そんなことは今までなかったので、本当にすばらしい貴重な5日間を過ごさせてもらつたと思います。こんなに声を出したこどとはなかつたこと本人が言つていました。野球で生かせるかもしい、と本人が思ったことが何よりの成長でした。本当にありがとうございました。
多くの人に支えられ100km歩歩することができるました。このことは自分の自信にちなり、今後くじけそうになった時、思いだし頑張ってくれることだと思います。書い中、協力ありがとうございました。
子どもの自立心を育む上で、貴重な体験となるので、ぜひ続けてもらいたい。ボランティアやスタッフの皆さん、ご苦労さまでした。感謝しています。
なかなか集中することができない子ですが、5日間、ずっと歩いて完歩できました。皆様のおかげです。ありがとうございました。
今年も大変お世話になり、ありがとうございました。5日間の経験が今後の糧になると思います。10年後、10年後。。。とても楽しめます。
たくさんの方々の支えのおかげでとても良い貴重な体験が出来ました。ありがとうございました。この体験は心に深く残つたと思います。みなさんに感謝したいと思います。
たくさんの方の協力で、無事におの100ができてありがとうございました。ありがとうございました。
3年間ありがとうございました。
今年で2回目の参加です。お世話になりました。今年も楽しかったと、いい笑顔で帰つてきました。来年も参加したいとのことです。ありがとうございました。
本人にとって、とても良い経験になつた様です。本当にありがとうございました。これからも「おの100」が続くよう、願っています。
おの100はもう15回をむかえますが、あまり学校の先生方には知られてなく、兄の時もそうちだつたけど、先生方からの声かけがなかつたようです。子どもたちにどうしては5日間親元をはなれ、100km歩くという一大イベントなのに、校長先生や教師先生だけではなく、担任の先生にも浸透すればいいのにと思ひます。自分の学校に体験としてたちよつた際の見送りに、担任の先生がいることを毎年期待しているようなので。